

第2回新居浜市協働事業推進委員会 議事録

- 1 日時 平成23年9月21日(水) 13時30分～16時
- 2 場所 市役所応接会議室(3階)
- 3 出席者 委員：吉川貴士委員長 藤田五郎副委員長
星加勝一委員 野村佳代子委員 石川剛史委員 越智保二委員
永易美香子委員 窪田進委員
以上 8人
市側：工藤市民部長 岡部市民部総括次長兼市民活動推進課長
井上副課長 藤田係長 原田主事
以上 5人 計13人
- 4 傍聴人数 なし
- 5 議事録
13:30 開会
委員長あいさつ
13:35 事務局説明(評価の進め方・留意点等)

吉川委員長	<p>それでは、評価方法の確認をしておきたいと思います。 事務局から、評価の進め方、留意点について、説明願います。</p>
事務局 (藤田)	<p>それでは、お手元の「新居浜市協働事業推進委員会での評価方法」を御覧ください。</p> <p>本会では、提案事業が「協働事業として効果が高いかどうか。」を評価いただきます。その評価された結果は、事業採択を最終的に決定する庁内の推進本部に報告させていただくことになります。</p> <p>評価は、提案書と事業が実施された場合パートナーとなる市の担当課が作成した意見書の内容、そして本日のヒアリングをもとに、協働の相乗効果や実施能力等5つの評価項目について、採点方式で行います。</p> <p>なお、本委員会の委員が提案団体の役員である場合、また、利害関係などがある場合の提案事業の評価には、参加しないものとしております。よって、今回は、「NPO法人にいほま市民企画ノポック」の提案事業評価では「吉川委員長」、「にいほま環境市民会議」からの提案事業評価では「星加委員」には、評価を御遠慮いただくこととなりますので、ご了承ください。また、他に今回の提案者と関係がある方はいらっしゃいますか？</p> <p><なし></p> <p>次に、具体的な評価の手順ですが、委員の皆さんには、あらかじめ、全ての提案書と意見書を郵送し、事前に仮採点をしていただきました。よって、本日は、</p>

提案団体から事業概要等を説明する時間は省略させていただき、まず、委員の皆さまから、提案団体と担当課所に対する質疑を行っていただきます。この質疑応答の時間は、最長10分とさせていただきます。

その後、3分間、提案団体からの事業PRタイムとなります。提案書に書ききれなかった点や、質疑等を踏まえ提案団体が最後にPRしておきたいことなど、自由に説明していただく時間としております。時間の制約もありますことから、2分30秒経過時にお知らせベルを1回、3分経過時にお知らせベルを2回鳴らさせていただきますので、御了承ください。まだ、お見えになってない提案団体さんには、受付時にその旨説明させていただきます。

これで、1事業に対するヒアリングは終了となります。その後、提案団体の入れ替わりを含め、インターバル2分をとっておりますので、この間、各委員におかれましては、ヒアリング内容も踏まえて、事前の仮採点を修正願います。また、併せて改善点等コメントも、ご記入をいただければ、その内容につきましても提案団体&事務担当課へお伝えしたいと思います。

以上、1事業15分間の予定で、順次進行してまいります。

そして、すべての事業の聞取りが終了した時点で、各委員で個々の提案事業の採点を確定していただき、事務局がみなさんの評価シートを回収して、合計得点を集計いたします。

次に、評価項目を再度確認いたします。

- 1 事業の概要：課題の認識や課題解決のための方策として適正であるか。
- 2 専門性、先駆性等：市民活動の特性を活かした手法や発想によるものとなっているか。
- 3 協働の相乗効果：提案者と市が協働することにより、お互いの特性を発揮し、事業を効果的に実施することが期待できるか。
- 4 費用計上の妥当性：費用計上が妥当であり、適正な収支予算となっているか。
- 5 実施能力：提案者が、事業に必要な能力を有しているかどうか。

以上5つの評価項目を、委員さん各自に、それぞれ5点、4点、1点、0点の4段階で採点していただきます。

25点満点となりますが、原則として、全委員の平均点が17点以上であれば、「協働事業として効果が高い。」とし、17点未満のものは「協働事業として不適又は実施が困難である。」と評価いたします。更に、20点以上のものについては、「協働事業推進委員会として、特に実現してほしいもの。」とします。

最終的には、委員会として総合評価◎○△の3段階に分けて、市に報告することにいたします。

今後の経過につきましては、逐次、本委員会に報告させていただきたいと考えております。

事務局からの説明は以上です。

吉川委員長

はい、ありがとうございました。

	<p>委員の皆様におかれましては、この協働事業評価が、今回初めての方がほとんどでございますが、先程説明がありましたように、事業が良い悪いの事業の評価で、「何がいいか。」「悪いのか。」のところは、市民と行政の協働による相乗効果、これが発揮されるかどうかというところに重きを置いていただき、事業概要であるとか、先駆性とか、専門性、費用の妥当性など4段階の評価をいただければと思います。</p> <p>何か質問はございますか。</p> <p><なし></p> <p>それでは、ただ今から、順次、提案事業の評価を行います。</p> <p>以降の本日の進行、団体誘導やタイムキーパー等は、事務局側で順次お願いいたします。それでは、事務局お願いします。</p>
--	--

13:40～16:00 7事業の評価（一件につき15分）
（それぞれのヒアリング内容等については省略）

<p>事務局 (藤田)</p>	<p>最初に提案団体、担当課に対して、委員の皆さんから、聞きたいこと、確認事項がございましたら、挙手をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">*ヒアリング</p> <p>他に確認事項がなければ、提案団体より、この事業で特にPRしたい点などを3分程度でお願いします。</p> <p style="text-align: center;">*PR</p>
<p>吉川委員長</p>	<p>ありがとうございました。提案団体、担当課所の皆さんには、本日の評価内容と委員のコメントを、後日、事務局から渡していただきますので、今後の参考にさせていただきたいと思います。お疲れさまでした。</p> <p>それでは、委員の皆様は事前にお送りした評価シートに、4段階の評価とコメントを御記入ください。</p> <p>◎：協働事業として効果が非常に高い。 20点以上 （協働事業推進委員会として、特に実現してほしいもの。） ○：協働事業として効果が高い。 17点以上 △：協働事業として不適又は実施が困難である。 17点未満</p> <p style="text-align: center;">*提案団体、担当課 席替え</p> <p>以上で、7件の提案事業に対する評価は終わりました。 委員の皆様には、事前に評価をしていただいておりますので、変えられる場合は、大きく×を付けていただいき、新たな点数で合計点を出してください。</p>

<p>吉川委員長</p> <p>事務局</p>	<p>評価シートを確認できた方から事務局職員へお渡ししてください。</p> <p>*委員の個人評価、事務局による集計</p> <p>集計結果について、事務局から報告をお願いします。</p> <p>それでは、評価結果を報告いたします。</p> <p>1 件目 川柳で新居浜を詠もう 提案団体：にいほま川柳会 事業担当課：スポーツ文化課 評価結果：○（平均点 18.8点）</p> <p>2 件目 市内の家庭を対象にした生ごみ堆肥化普及・啓発活動 提案団体：にいほま環境市民会議 事業担当課：ごみ減量課 評価結果：○（平均点 18.3点）</p> <p>3 件目 使用済みの天ぷら油は貴重な資源！！新居浜油田開発事業 提案団体：エコバイオ株式会社 事業担当課：ごみ減量課 評価結果：○（平均点 19.5点）</p> <p>4 件目 ママとあかちゃんのリフレッシュ広場 提案団体：特定非営利活動法人子育てネットワークえひめ 事業担当課：保健センター 評価結果：○（平均点 19.9点）</p> <p>5 件目 差別をなくする市民の集い～ハート FULL 新居浜～ 提案団体：劇団笑夢 事業担当課：人権擁護課 評価結果：○（平均点 19.8点）</p> <p>6 件目 地元商店街はまちづくりのパートナー事業 提案団体：NPO法人にいほま市民企画ノボック 事業担当課：商工労政課 評価結果：◎（平均点 21.1点）</p> <p>7 件目 「楽しむゴミ拾い」全国発信事業 ～集客イベントは美化啓発のグッドチャンス！！～ 提案団体：新居浜商店街連盟 事業担当課：商工労政課 評価結果：◎（平均点 21.0点）</p> <p>と以上の結果となりました。</p> <p>本委員会が協働事業としてふさわしいと評価した事業は7事業（うち推進委員会として、特に実現してほしいもの：2事業）という結果ですが、最終的な事業</p>
-------------------------	--

吉川委員長	<p>採択にあたっては、本制度に割り当てられた予算枠というものもございます。事務局としても今後できるかぎりの努力をしてまいりたいと思っておりますが、最終的な採択数については、推進本部の決定となりますこと、申し訳ありませんが、再度この場で御了承をお願い申し上げます。</p> <p>なお、以後の経過については、逐次、委員さんに、御報告させていただきます。また、アドバイス等お願いできればと存じます。 以上です。</p>
事務局 (藤田)	<p>委員さんからのコメントは、それぞれの委員さんにも届きますか？</p>
事務局	<p>評価結果と点数とそれぞれのコメントの入ったものを、全委員さんと提案団体さん、事業担当へ送付したいと思います。</p>
事務局	<p>ただ今事務局から報告がありましたが、委員の皆さんから、ご意見がありましたら、お願いします。</p> <p><なし></p>
吉川委員長	<p>なければ、今回△（協働事業として不適又は実施が困難である。）というものはなく、あと○、◎ということで報告をいただきました。ただ今の評価結果を本会の評価とします。</p> <p>それでは、最後に、事務局から、連絡等ありましたらお願いします。</p>
事務局 (藤田)	<p>本日は、委員の皆さま、長時間に渡り、大変お疲れ様でした。</p> <p>本日の結果については、委員会評価として、市のHP等で公開してまいります。</p> <p>また、本委員会の評価結果を基に、10月中に、市長を本部長とする推進本部会議を開催し、事業化についての検討を行ってまいります。以上でございます。</p>
吉川委員長	<p>他にないようでしたら、以上で、第2回委員会を終わります。委員の皆様には、今後も、ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、大変お疲れさまでした。</p>